

1. 【開催案内】近畿地区会議学術講演会

「市民とともにつくる学術知：シチズンサイエンス／シビックテックの挑戦」

2. 【開催案内】公開シンポジウム

「歴史教育シンポジウム 歴史総合・日本史探究・世界史探究の史資料を使う」

■-----
【開催案内】近畿地区会議学術講演会

「市民とともにつくる学術知：シチズンサイエンス／シビックテックの挑戦」

-----■
【日時】2024年9月7日（土）13:00～17:00

【場所】京都大学国際科学イノベーション棟5Fシンポジウムホール（京都市左京区）

【開催方法】対面・オンライン併用開催

【主催】日本学術会議近畿地区会議、京都大学

【開催趣旨】

学術知の担い手として、大学や研究機関に所属する研究者だけでなく、地域住民や一般市民が重要な役割を担うようになってきています。市民がデータ収集等の局面で科学研究の一翼を担い、科学研究の進展に貢献する「シチズンサイエンス」や、市民がテクノロジーを活用して社会課題の解決に取り組む「シビックテック」をとりあげ、それらの活動に取り組んでいる研究者や市民とともに、これからの学術知のあり方について考えます。

オンラインでもご視聴になれますので、どの地域におられる方も、積極的なご参加をお願いします。

【プログラム】

<https://www.scj.go.jp/ja/event/2024/368-s-0907.html>

【参加費】無料

【申込み】要事前登録（締切 9/4）。以下の URL からお申し込みください。

<https://forms.gle/Ah4AKZxjbA3c8t4y6>

【問合せ先】

日本学術会議近畿地区会議事務局（京都大学研究推進部研究推進課内）

Email : [scj-kinki\(a\)mail2.adm.kyoto-u.ac.jp](mailto:scj-kinki(a)mail2.adm.kyoto-u.ac.jp) ※(a)を@にしてお送りください。

■-----
【開催案内】 公開シンポジウム

「歴史教育シンポジウム 歴史総合・日本史探究・世界史探究の史資料を使う」

■-----
【主催】 日本学術会議史学委員会、同教育現場・社会における歴史実践と歴史認識に関する分科会、日本歴史学協会

【後援】 高大連携歴史教育研究会

【日時】 2024年10月27日（日曜日）午後1時～5時

【場所】 対面会場：一橋大学（東キャンパス）東2号館2201教室、
およびオンライン併用

【参加費】 無料

【定員】 会場150人

【事前申込み】 要

<https://keio-univ.zoom.us/meeting/register/tZevdemvpzoiHdJ0-fe5ttDt9KVI04ZkrcLJ>

【開催趣旨】

このシンポジウムでは、昨年まで「歴史総合」について7回検討してきた。すでに歴史総合の授業が始まって3年目に入り、日本史探究と世界史探究の授業が始まって2年目になっている。

歴史総合と日本史探究や世界史探究の教科書を見ると、従来の教科書に比較して、文字資料を始め、絵画資料・写真・地図・グラフや表などが、格段に増加している。しかし、その史資料の持っている歴史的意味や授業での使い方に関しては、教科書では必ずしも十分に説明されていない。

今回のシンポジウムでは、このような状況を受けて、教科書に掲載されている史資料を始めとして、教科書に掲載されていない史資料にまで視野を広げて、歴史教育における史資料について考えてみたい。充実した授業をどう作るかが歴史総合と日本史探究・世界史探究をより充実される鍵であろうと考える。

【プログラム】 <https://www.sci.go.jp/ja/event/2024/369-s-1027.html>

【問い合わせ先】

日本歴史学協会事務局

Email : info(a)nichireki-kyo.sakura.ne.jp ※(a)を@にしてお送りください。

日本学術会議 YouTube チャンネル

https://www.youtube.com/channel/UCV49_ycWmnfhNV2jgePY4Cw

日本学術会議公式X

https://x.com/scj_info

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://jssf86.org/works1.html>

過去のメールニュースは、日本学術会議ホームページに掲載しております。

<https://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html>

発行：日本学術会議事務局 <https://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34